

## ブタの目の観察

1. 目 的：ブタの目はヒトのものと基本的な構造が同じである。ブタの目の外形、内部構造を観察して、ヒトの目についての理解を深めよう。

2. 材 料：ブタの目（1人1個）

3. 器具等：解剖皿、解剖はさみ、ピンセット、カッターナイフ、プラスチック手袋

4. 観察・解剖の手順：

（1）目を正面からスケッチする。（簡単でよい）

（2）目のまわりの肉や脂肪が多くてじゃまなら、はさみ等で取り除く。

（3）目の外側の膜を前後に切断する。

（4）後半面をそっと外す。手荒くすると網膜は簡単にはがれてしまう。ガラス体（内部に満ちている透明のゼリー状のもの）は前半面と一緒に剥がす。

（5）前半面に付いているガラス体の後半分をはさみで切り落とす。

（6）目の前半分、後半分をそれぞれ内部からスケッチする。

（7）時間のゆるす限り、いろいろ分解したり、レンズで新聞の字を見てみたりしよう。

5. 課題

（1）目の正面の外形をスケッチする。

（2）目の前半面、後半面の内部をスケッチする。

（3）その他、分解したりして観察した記録を書く。

（4）部分名称は可能な限り書き込もう。

（5）気付いたこと・分かったこと等と感想を簡単に書こう。

6. 観察記録

正面外部スケッチ

内部前側スケッチ

内部後ろ側スケッチ

その他

7. 気づいたこと・わかったこと・感想など

## 自分の反応速度を測定しよう

動物が感覚器官で見たり、聞いたり、感じた情報は適切に処理されて筋肉などに伝えられて、行動が起こります。今回はそのしくみについて学習します。

まずは、自分の反応速度を調べる実験をしましょう。

### 1. 実験1 目の刺激に対する反応時間を調べる実験

結果

	ものさしをつかんだ所の 目盛り (cm)	ものさしをつかむまでの 時間 (秒)
1 回目		
2 回目		
3 回目		
4 回目		
5 回目		
平均		

### 2. 実験2 触覚刺激に対する反応時間を調べる実験

実験に参加した人数 35 名

結果

	最初の人が隣の人の手を握 ってからストップウォッチ を止めるまでの時間 (秒)	1 人あたりの反応時間 (秒)
1 回目		
2 回目		
3 回目		
4 回目		
5 回目		
平均		

### 3. 2つの実験から気づいたことを書きましょう。